

平成24年度：町民自主企画講座

「当別文芸セミナー」のご案内

<呼びかけ>

蝦夷地と呼ばれていた北海道は、日本の他地域とは違った風土・歴史・文化を持っています。いま、この北の大地に住む私たちは、主体的に未来の北海道を創造していくことが求められています。

そこで、私たちのくらしの土台となる北海道の歴史や文化を学び、北海道としての独自性や、北海道らしさとは何かを考えてみませんか。

<日時> 平成24年9月15日（土） 13:30～16:00

<会場> 当別赤レンガ6号（ふれあい倉庫・カルチャーホール）
（JR石狩当別駅南口・当別町錦町 Tel.0133-27-6600）

<参加者> 当別町民どなたでも

<主催> 当別文芸の会 <後援> 当別町教育委員会

<プログラム>

①開会・オリエンテーション 13:30～13:40

②講演「北海道の開拓と薩摩藩士・村橋久成の生涯」

—箱館戦争・開拓使任官・札幌ビール創業—

13:40～15:00

講師：ほっかいどう学を学ぶ会幹事長 井上和男 氏

箱館戦争（明治2年・1869）の終結により、薩長中心の明治新政府が発足する。蝦夷地も北海道と名称が変わり、開拓使が北海道の開拓や産業をおし進める。薩摩藩士として従軍した村橋久成は、開拓使の役人となり、命ぜられて札幌ビールの醸造に携わる。しかし、彼はその後、数奇な運命を辿る。

③文芸セミナー（歴史に学ぶ） 15:10～15:50（閉会）

<参加費> 500円（資料代他）（参加受付 当日直接会場で）

<問合せ> 当別文芸の会代表・河地良一（Tel.090-5076-2550）まで。